

(特非) エコ・モビリティサッポロ

下り坂ニッポンの中でも楽しく快適な SDGsコミュニティ創造事業

ひろげる助成

1年目

実践

イベント延べ参加者 141人

次世代モビリティ意識調査 124人

今年度計画の達成度 60%

目標達成度 30%



「真駒内版SDGs」を作成

活動内容と成果

●「国連SDGsとは」を学ぶステップアップセミナーの開催/SDGsコミュニティの理解が進んだ ●ステークホルダーに声掛けしたWSで「真駒内版SDGs」を作成。9割が団体の活動に参考になったと回答 ●次世代移動手段/体験試乗と配送実験。超小型電気自動車、三輪電気自動車を活用し道路勾配、降雪状況での走行可能性を実施。配送システム開発や環境配慮型車両活用の課題を抽出 ●フォーラムの開催/枝廣淳子氏を招き「未来は地域にある」と題した講演。地域で活動するステークホルダーの課題が参加者に共有された

課題

SDGsコミュニティ創造には、地域住民の機運、合意の醸成、共有、発信することが不可欠であるが、それらを支援し持続性させるための事業主体が必要である。

目標

真駒内が国内外、地域のひと、自然、歴史、文化と出会う結節点となり、未来を協働で創造していく仲間たちのしなやかなコミュニティを創造する。



「真駒内×未来のコミュニティ」フォーラム

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

9月6日に発災した北海道胆振東部地震によりイベントの開催が白紙となり想定していた公道上での試乗展示会は行えなかった。

■工夫した点

ワークショップはステークホルダーを対象とし、短期間に連続で行うことで相互理解が深まり、地域版のSDGsを作成することができた。

| 活動地域 |  北海道

〒060-0906
北海道札幌市東区北6条東2丁目3-6
電話：011-788-5480
E-mail：info@velotaxi-sapporo.jp
http://velotaxi-sapporo.jp



今後の
展望

本事業を進める中で接点を持つ各地で活動する主体を相互に結びつける接着剤としてネットワーク化を重点的に進めるため、活動計画を立ててきた。地域住民、ステークホルダーからの信頼を得てコミュニティを創造する。